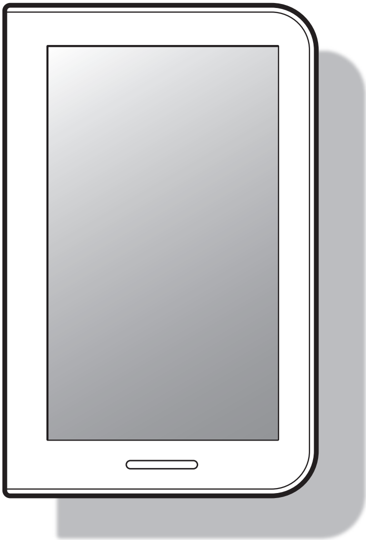
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

取扱説明書
電子ブックリーダー

Book Place DB50



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
保証書とともに、各種説明書をいつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

ご使用になる前に、別冊の『安心してお使いいただくために／サポートガイド』を必ずお読みください。

電子マニュアルについて

本製品には、本書のほかに、電子マニュアルが用意されています。

- 取扱説明書（本書）：初期設定〜電子書籍を読むまでの簡単な説明を記載
- 電子マニュアル　　：初期設定後の、本製品の使いかたを記載

電子マニュアルは本製品の本棚画面に並んでいます。
電子マニュアルの表示方法は、P24「電子マニュアルを表示する」をご覧ください。
なお、本書の電子書籍版も、電子マニュアルとともに並んでいます。

本製品でできること

●電子書籍を買う

「ブックプレイス」（インターネット上の電子書籍ストア）で、小説、漫画、雑誌などを欲しいときにいつでも買えます。
もちろん在庫切れもありません。

●電子書籍を読む

本をまとめて持ち歩いてもかさばらず、通勤や通学中、旅行先、どこでも読書ができます。

●音声読み上げ機能に対応

東芝独自の自然で高音質な合成音声で、新しい読書体験をお楽しみください。

＊ 音声読み上げ機能に対応した電子書籍のみが対象となります。

●ほかの端末で購入した電子書籍を本製品でも読める

たとえば、パソコンで購入した電子書籍を、本製品で読むことができます。

＊ 電子書籍は、ブックプレイスの同一アカウントでログインしている、本製品を含む3台までで共有できます。

無線LANのご利用について

本製品のご利用には、無線LANでインターネットに接続できる環境が必要です。
電子書籍の購入時や書籍データのダウンロード時などに、インターネット上の電子書籍ストアと通信を行うためです。

＜ご家庭でインターネットに接続するためには＞

・インターネット接続サービス（プロバイダー）
・通信回線（光ファイバーやADSLなど）

の契約が必要です。
また、回線モデムやブロードバンドルーターに、無線LANアクセスポイントの機能が搭載されていない場合は、別途、無線LANアクセスポイントという機器が必要です。

本製品は日本国内で使用してください。本製品の修理は日本国内のみサポートしています。

もくじ

はじめに

本書の記号の意味

⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること”を示します。
お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
メモ	知っていると便利な内容を示します。
参照	このマニュアルやほかのマニュアルへの参照先を示します。 ● このマニュアルへの参照の場合…「　」 ● ほかのマニュアルへの参照の場合…『　』

＊1　重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2　傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さない、けが、やけど（高温・低温）、感電などをさします。
＊3　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

本書の記載について

- 本書に記載している「ブックプレイス」は、電子書籍ストアのことを示しています。
- アプリケーションについては、本製品にプレインストールされているバージョンを使用することを前提に説明しています。
  アプリケーションは、今後のソフトウェアのアップデートにより更新される場合があります。
- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。また、本製品の画面を縦に長い状態で使用することを前提に説明しています。

Trademarks

- microSDロゴは商標です。（microSD）
- Bluetoothは、その商標権者が所有しており、東芝はライセンスに基づき使用しています。
- FSKAREN®は、富士ソフトの登録商標です。
- 「IPAフォント」は、IPAの登録商標です。

本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

本製品に関するご注意

本製品に使われているプロセッサ(CPU)の処理能力は次のような条件によって違いが現れます。

- 周辺機器を接続して本製品を使用する場合
- 電源に接続せずバッテリー駆動にて本製品を使用する場合
- 電子書籍ストアと通信を行っている場合
- マルチメディアゲームや特殊効果を含む映像を本製品にて視聴する場合

- 低速度のネットワークに接続して本製品を使用する場合
- 次のような環境で本製品を使用する場合
  - ・気圧が低い高所（目安として、標高1,000メートル（3,280フィート）以上）
  - ・気温5 ～ 30℃（高所の場合25℃）の範囲を超えるような外気温の場所

また、ある状況下においては、本製品の電源が自動的に切れる場合があります。これは、当社が推奨する設定、使用環境の範囲を超えた状態で本製品を使用した場合、お客様のデータの喪失、破損、本製品自体に対する損害の危険を減らすための通常の保護機能です。
なお、このようにデータの喪失、破損の危険がありますので、必ず定期的にデータを外部記録機器にて保存してください。また、プロセッサが最適の処理能力を発揮するよう、当社が推奨する状態にて本製品をご使用ください。

このほかの使用制限事項につきましては各種説明書をお読みください。また、詳細な情報については東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。

著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守のうえ、適切な使用を心がけてください。

お願い

- 本製品のプラットフォーム、アプリケーション以外をインストールした場合の動作保証はできません。
- 本製品のプラットフォーム、アプリケーションは、本製品でのみ利用できます。
- 購入時に定められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- 本製品の画像データは、本製品上で使用する以外の用途を禁じます。
- 本製品はセキュリティ対策のための画面ロックによるPIN ／パスワードの設定や、無線LANの暗号化設定などの機能を備えていますが、完全なセキュリティ保護を保証するものではありません。セキュリティに関する問題や、生じた損害に関し、当社はいっさいの責任を負いません。
- ご使用の際は必ず本書をはじめとする各種説明書と、各種別紙をお読みください。また、本製品の初期設定後に、本棚画面の → ［端末］ → ［法的情報］ の順にタップし、次の項目をタップして、それぞれ表示される画面をお読みください。
  - ・オープンソースライセンス
  - ・エンドユーザー使用許諾契約
  - ・IPAフォントライセンスv1.0
- アプリケーション起動時に使用許諾書が表示された場合は、内容を確認し、使用する際は同意してください。使用許諾書に同意しないと、アプリケーションを使用することはできません。一部のアプリケーションでは、一度使用許諾書に同意すると、以降起動時に使用許諾書が表示されなくなります。初期化を行った場合には再び使用許諾書が表示されます。
- 『東芝保証書』は、記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。
- 本製品のお客様登録（ユーザー登録）をあらかじめ行っていただくようお願いしております。当社ウェブサイトで登録できます。P31「お問い合わせ先」を参照してください。

準備する

付属品や型番／シリアルナンバーを確認する

●付属品を確認してください

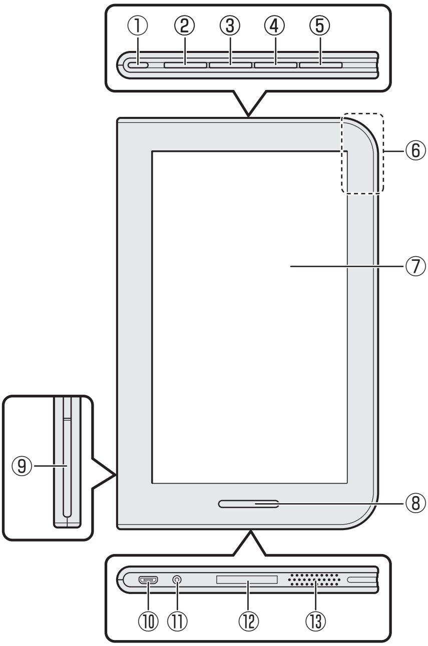
参照 付属品の内容について
別紙『電子ブックリーダー　Book Place DB50シリーズをお使いのかたへ』

●型番とシリアルナンバーを確認してください

型番とシリアルナンバーは本製品の側面に記載されています。保証書に同じ番号が記載されていることを確認してください。

不明な点は、東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。

各部の名称



①	**電源ボタン** 電源のON ／ OFF、サスペンド状態のON ／ OFFを行います。
②	**［MENU］ボタン**＊1 メニューがある場合にメニューを表示します。本棚画面表示中に押すと、設定画面が表示されます。
③	**［BACK］ボタン**＊1 1つ前の画面に戻ります。本棚画面表示中に押すと、一番上の棚までスクロールします。
④	**［CONTINUE］ボタン** 最後に読みかけていた書籍のページを表示します。長押しすると、読書履歴を表示します。
⑤	**［VOLUME］ボタン** 「＋」「－」で音量を調整します。
⑥	無線LANアンテナ、Bluetoothアンテナが内蔵されています。
⑦	**ディスプレイ**

＊1 ［MENU］ボタンや［BACK］ボタンを押す代わりに、画面に表示されるアイコンをタップしても操作できます。

⑧	**[HOME] ボタン** 本棚画面のホーム棚*2を表示します。長押しすると、省電力モードのON／OFFを切り替えます。
⑨	**microSDメモリカードスロットのカバー**

⑩	**microUSBコネクタ** 電源コードを接続します。microBタイプのプラグに対応しています。
⑪	**ヘッドホン端子**
⑫	**型番とシリアルナンバー（S／N）**
⑬	**スピーカー**

*2 ホーム棚ではなく、最後に表示した本棚を表示するよう、設定の変更もできます（参照『電子マニュアル』）。

お願い　本製品の取り扱いについて

- 本製品のコネクタにケーブルを接続した状態で、接続部分に無理な力を加えないでください。

microSDメモリカードご利用のすすめ

書籍データの保存先として、microSDメモリカードを使用することをおすすめします。その場合、あらかじめ本製品にセットしておく必要があります。

⚠注 意

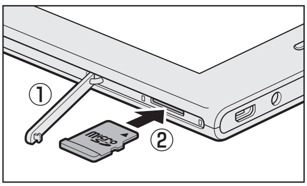
- **十円硬貨などを使用してmicroSDメモリカードのセット／取りはずしを行う**
  microSDメモリカードを押し込むときに、爪を折ったりしてけがをするおそれがあります。

お願い　microSDメモリカードを使用するにあたって

あらかじめ、P26「ご使用にあたってのお願い」を確認してください。

microSDメモリカード（microSDHCメモリカードを含みます）は別売りです。本製品で使用できるmicroSDメモリカードの種類や容量については、別紙『電子ブックリーダー　Book Place DB50をお使いのかたへ』を確認してください。

* ほかの機器で使用していたmicroSDメモリカードは、本製品で使用できない場合もありますので、その場合は、本製品でフォーマットし直してください（参照『電子マニュアル』）。



1　カバーを開ける

2　microSDメモリカードの表裏を確認し、microSDメモリカードスロットに奥まで挿入する

メモ

- 本製品の電源がONの状態で、microSDメモリカードを取りはずすときは、マウントを解除する必要があります（参照『電子マニュアル』）。
- 本製品で書籍データを保存したmicroSDメモリカードを、別の端末にセットしても、書籍を読むことはできません。

充電する

購入時は、十分に充電されていません。ご使用になる前に充電してください。

＊ 充電中でも、本製品を操作することができます。

⚠警 告

- **ACアダプターは本製品に付属のものを使用する**
  本製品付属以外のACアダプターを使用すると電圧や（＋）（－）の極性が異なっていることがあるため、火災・破裂・発熱のおそれがあります。
  また、付属のACアダプターをほかの製品に使用しないでください。

⚠注 意

- **付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター以外には使用しない**
  付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター専用です。

お願い

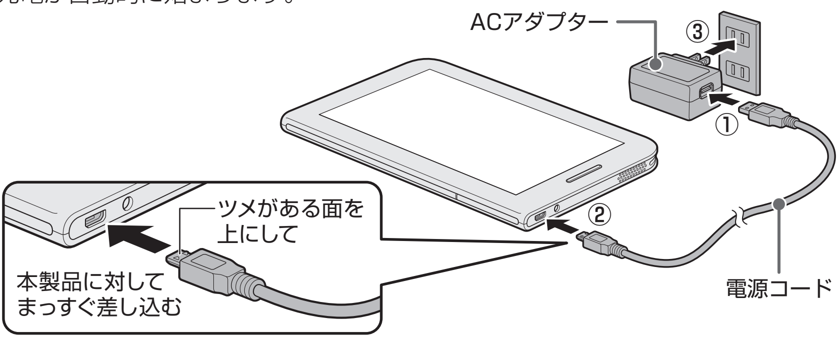
充電が完全に切れると、時計が止まり、日時設定がずれるおそれがあります。日時設定がずれた状態では、電子書籍ストアと通信できない場合があります。この場合は十分に充電して、本棚画面の → ［端末］ → ［日付と時刻］ の順にタップし、日時を再設定してください。

1 **電源コードのプラグをACアダプターに接続する**

2 **電源コードのもう一方のプラグを本製品のmicroUSBコネクタに差し込む**

3 **ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む**

充電が自動的に始まります。



＜充電状態の表示＞

電源を入れると、画面上部にアイコンが表示されます。充電中は マークが付きます。



残量なし ←→ 充電が十分

電源を入れる／切る

⚠警 告

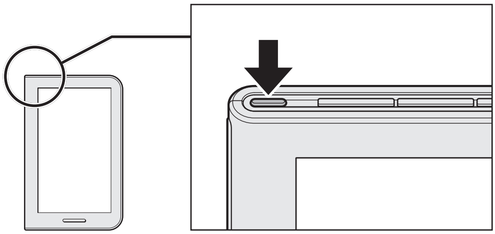
- **電子機器の使用が制限されている場所では本製品の電源を切る**
  航空機や電子機器の使用が制限されている場所（病院など）に持ち込む場合は、誤動作による事故の原因となるおそれがあるので、本製品の電源を切ってください。
  サスペンド状態では、本製品が自動的に復帰することがあるため、完全に電源を切ってください。

電源を入れる

お願い

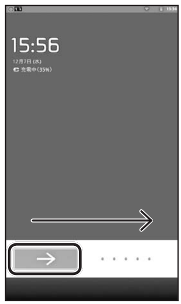
電源を入れるときは画面に触れないでください。画面に触れたまま電源を入れると、タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

1 電源ボタンを2秒以上押す



数秒後にロゴ画面が表示されます。

- 初回起動時：その後に［エンドユーザー使用許諾契約］画面が表示されるので、初期設定を行ってください（参照 P14「初期設定をする」）。
- 2回目以降の起動時：→ を右側にスライドしてください。



メモ

電源を入れたあと、しばらく操作しないと、画面表示がOFFになり画面が暗くなります。
これはサスペンド状態になったためで、故障ではありません。電源ボタンを短く押してください。

サスペンド状態（画面表示OFF）にする／解除する

本製品の使用を中断する場合は、サスペンド状態（画面表示OFF）にします。

お願い　サスペンド状態について

- 書籍データをダウンロード中に、サスペンド状態にしないでください。書籍データを正しく保存できないことがあります。
- サスペンド中はバッテリーを消耗します。数日以上使用しない場合は、電源を切るようにしてください。

1 電源ボタンを短く押す

＊ 2秒間押すとメニューが表示されます。
＊ 5秒以上押すと強制終了するので、ご注意ください。

2 サスペンド状態を解除するときは、再度、電源ボタンを短く押す

→ を右側にスライドしてください。

電源を完全に切る

お願い　電源を切るとき

- 書籍データのダウンロード中など、microSDメモリカードや内蔵メモリにアクセス中は電源を切らないでください。データが消失するおそれがあります。
- 電源を切ったあとすぐに、電源を入れないでください。故障の原因となります。

1 電源ボタンを2秒間押す

＊ 5秒以上押すと強制終了します。

2 ［電源を切る］をタップする

3 ［OK］をタップする

指での操作のしかた

本製品の指での操作方法を説明します。

● タップ



項目をタップして選択したり、文字キーをタップして文字の入力を行えます。

● ダブルタップ

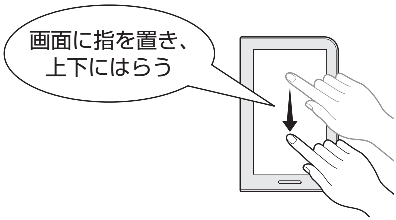


表示の拡大／縮小など

● フリック

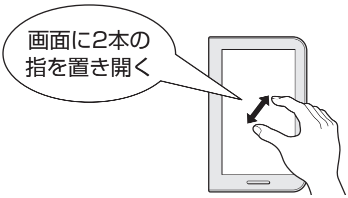


書籍のページをめくるなど



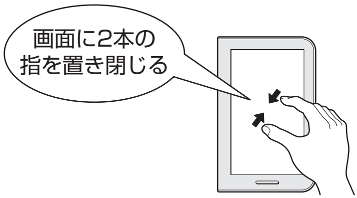
本棚を上下にスクロールするなど

● ピンチアウト



表示の拡大など

● ピンチイン



表示の縮小など

● ロングタッチ



触れている項目に対してメニューを表示させるなど

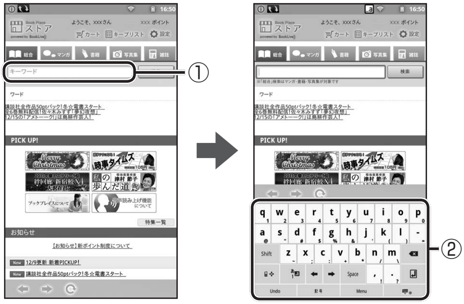
● ドラッグ



書籍の移動など

文字の入力方法

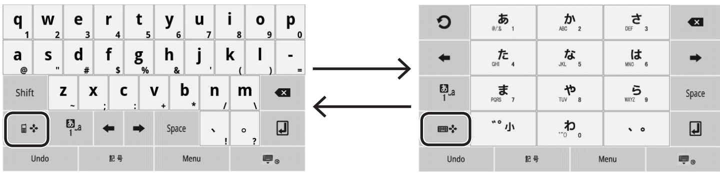
本製品での文字の入力方法について説明します。
文字入力欄をタップする①と、キーボードが表示されます②。
購入時の状態では、FSKAREN（エフエスカレン）キーボードが表示されます。



FSKARENキーボード（QWERTY ／ 10キー）

QWERTY（クウォーティー）の 、または10（テン）キーの をタップすると、キーボードが切り替わります。

＜QWERTY＞　　＜10キー＞



QWERTY	パソコンのキーボードの、ローマ字かな入力方式と同じ要領で文字を入力できます。
10キー	携帯電話と同じ要領で文字を入力できます。

本書では、QWERTYを使用した文字の入力方法を説明します。

参照 10キーで文字を入力する方法について『電子マニュアル』

文字の入力方法（QWERTY使用時）

日本語の入力は、ローマ字かな入力方式で行います。

例）「toshiba」と入力する場合

① をタップして文字種を モードに切り替える＊1
②「t」「o」「s」「h」「i」「b」「a」と入力する
　＊ 大文字／小文字は Shift で切り替わります。
③ をタップする

例）「本」と入力する場合

① をタップして文字種を あ モードに切り替える＊1
②「h」「o」「n」「n」と入力する
③ 変換候補文字の中から該当する文字をタップ、変換しない場合は をタップする

＊1 をロングタッチすると文字種一覧が表示されます。カタカナや全角英字など、より細かい文字種を選べます。

QWERTYのキー機能一覧



＊入力状態によって、一部のキーの表示内容はかわります。

文字キー	文字種がひらがな、全角カタカナ、半角カタカナの場合は、ローマ字かな入力方式で入力します。
Shift	英字の大文字／小文字を切り替えます。
Alt	文字種が数字のとき、入力する文字種を数字→記号に切り替えます。
	使用するキーボードを10キーに切り替えます。
あ1a	入力する文字種を、ひらがな→半角英字→数字の順番に切り替えます。ロングタッチで文字種一覧を表示させ、入力する文字種をひらがな／半角カタカナ／全角カタカナ／数字／半角英字／全角英字などに切り替えることもできます。
←／→	カーソルを移動します。
Space	スペース（空白）を入力します。
	カーソルの左側の文字を削除します。
	入力中の文字を確定します。
Undo	確定した文字列の変換をやり直します。
記号	記号を入力します。
Menu	機能メニューを表示します。
▼	キーボードの上に表示される変換候補文字以外の予測候補文字を表示します。
▲	予測候補文字の表示を消します。
	キーボードの表示を消します。再びキーボードを表示したいときは、入力欄をタップしてください。

初期設定をする

初回起動時は［エンドユーザー使用許諾契約］画面が表示されます。本製品の初期設定を行ってください。

お願い

- 初期設定は、ACアダプターと電源コードを接続して行ってください。
- 初期設定の途中で電源を切ったり、電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり、修理が必要となることがあります。
- 初期設定中は、時間をあけないで操作を続けてください。しばらく操作しないと、画面表示がOFFになり画面が暗くなります（サスペンド状態）。電源ボタンを短く押すと、画面表示がONになります。

● 無線LANの設定と会員登録について

初期設定では、無線LANの設定と、「ブックプレイス」（インターネット上の電子書籍ストア）への会員登録を行います。

- 無線LANの設定方法は、次の2種類から選べます。

自動設定（WPS）	お使いの無線LANアクセスポイントにWPSマークがある（Wi-Fi Protected Setup™に対応している）場合は、この方法で設定してください。簡単に登録できます。
手動設定	お使いの無線LANアクセスポイントにWPSマークがない場合は、こちらの方法で設定してください。 お使いの無線LANアクセスポイントを検出して設定する方法や、手動でアクセスポイントを追加する方法があります。あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

参照 無線LANアクセスポイントのWPSマークの有無などについて
『ブロードバンドルーターや無線LANアクセスポイントに付属の説明書』

- ブックプレイスへの会員登録は、アカウントをお持ちの場合は必要ありません。

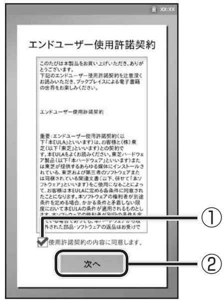
メモ

初期設定の無線LANの設定と会員登録はスキップできますが、スキップした場合は、初期設定終了後に設定してください。

参照 設定方法『電子マニュアル』

1 使用許諾契約の内容を確認し、[使用許諾契約の内容に同意します。] をタップして、チェック（ ）をつける

2 [次へ] をタップする



3 日時が合っているか確認して [次へ] をタップする

＊ 日時がずれている場合は、 ＋ － をタップして修正してください。



4 無線LANを設定する

使用する無線LANアクセスポイントの無線通信機能をONにしてください。

参照 無線LANアクセスポイントの操作について
『ブロードバンドルーターや無線LANアクセスポイントに付属の説明書』

＊ 無線LANの設定をあとで行う場合は [次へ] をタップしてください。

自動設定（WPS）を行う場合

（お使いの無線LANアクセスポイントにWPSマークがある（Wi-Fi Protected Setup™に対応している）場合）

① [開始] をタップする

② 無線LANアクセスポイントのWPSボタンを、アクセスポイントのランプが点滅するまで押し続ける

＊ 無線LANアクセスポイントの操作は、アクセスポイントの機種によって異なる場合があります（ 参照 無線LANアクセスポイントの操作の詳細について『ブロードバンドルーターや無線LANアクセスポイントに付属の説明書』）。

[WPS Setting] 画面が表示されている2分以内に行ってください。

③ [次へ] をタップする

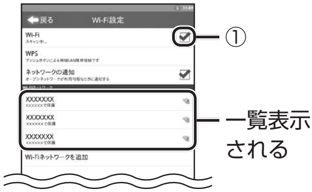


手動設定を行う場合

① [設定画面へ] をタップする



② [Wi-Fi] をタップしてチェック (☑) をつける
利用可能な無線LANネットワーク (Wi-Fiネットワーク) が検出され、一覧表示されます。



<使用する無線LANネットワークが検出された場合>

③ 接続する無線LANネットワーク (SSID) をタップする

④ パスワードなど、必要なネットワークセキュリティ情報を入力する

* SSIDやパスワードなどの詳細は、『ブロードバンドルーターや無線LANアクセスポイントに付属の説明書』を確認のうえ、正しく設定してください。

⑤ [接続] をタップする

<使用する無線LANネットワークが検出されなかった場合>

* 無線LANアクセスポイントの設定によって、検出されない場合があります。

③ [Wi-Fiネットワークを追加] をタップする

④ 無線LANネットワーク名 (SSID) を入力し、セキュリティを選ぶ
パスワードなど、必要なネットワークセキュリティ情報を入力する

* SSIDやパスワードなどの詳細は、『ブロードバンドルーターや無線LANアクセスポイントに付属の説明書』を確認のうえ、正しく設定してください。

⑤ [保存] をタップする

接続に成功すると、[Wi-Fi] の下に「XXXに接続しました」(XXX:設定した無線LANネットワーク名) が表示されます。



⑥ 画面左上の ⬅ をタップする
手順①の画面に戻ります。

⑦ [次へ] をタップする

準備する

5 「ブックプレイス」の設定を行う

「ブックプレイス」を初めてご利用になる場合

会員登録についてご不明な点は、株式会社BookLiveにお問い合わせください。

参照 P31「お問い合わせ先」

＊ 会員登録をあとで行う場合は［本棚を表示］をタップしてください。

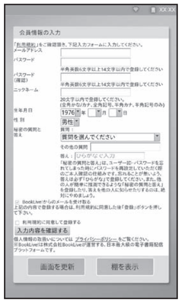
＊ 会員登録については、本書で説明している手順や画面が変更されている場合があります。

① ［今すぐ無料会員登録する］をタップする



② 会員情報を入力する

＊ 通信状況などにより画面表示が乱れた場合は、［画面を更新］をタップして再表示させてください。

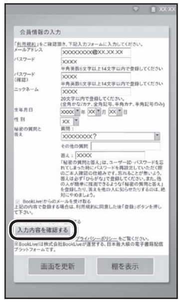


メールアドレス、 パスワード、 パスワード（確認）、 ニックネーム	入力欄をタップして、表示されるキーボードで入力する ＊「@」は、QWERTYキーボードの場合、入力文字種を数字に切り替えて入力します。 ＊ ニックネームは、ブックプレイス利用上の名前です。レビュー（読書感想）投稿時などに表示されます。
生年月日、性別	をタップして、該当するものをタップする
秘密の質問と答え	上と同じ要領で入力する
利用規約に同意して登録する	をタップしてチェック（ ）を付ける ＊ 利用規約の内容は、「メールアドレス」の上にある「利用規約」をタップするとご覧いただけます。本体の［BACK］ボタンを押すと、この画面に戻ります。

＊ 表示されているキーボードに隠れて、画面の項目が見えづらい場合は、キーボードの をタップしてキーボードを閉じてください。入力欄をタップすると、再びキーボードを表示できます。

③ ［入力内容を確認する］をタップする

＊ 手順④の画面が表示されず、入力欄にカーソルがある場合は、その入力項目にエラーがあります。
画面に記載されている説明を確認し、入力し直してください。



④ 入力情報を確認して［登録］をタップする

＊ 入力をやり直す場合は［戻る］をタップしてください。

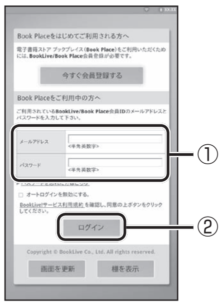


これで会員登録は完了です。
本棚画面が表示されます。
登録したメールアドレスに、会員登録が完了したことをお知らせするメールが配信されます。

すでにアカウントをお持ちの場合

① ブックプレイスに登録済みのメールアドレスとパスワードを入力する
② ［ログイン］をタップする

本棚画面が表示されます。



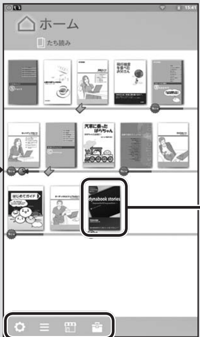
書籍を読む、購入する

本棚画面からの操作イメージ

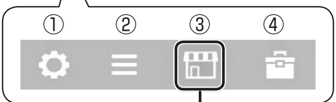
本製品を起動すると、本棚画面が最初に表示されます。本棚画面が本製品のメインとなる画面です。

＜本棚画面＞ … メイン画面。

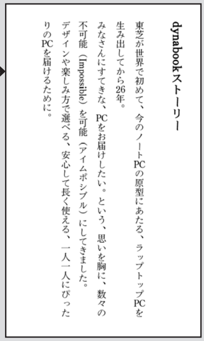
＊ 違う画面が表示されているときは、本体の［HOME］ボタンを押すと本棚画面に戻ります。



書籍をタップ



＜ビューアー画面＞ … 書籍を読む



左端／右端をタップ、または左右にフリックしてページをめくりながら読みます。

タップ

＜ストア画面＞ … 書籍を購入する



購入した書籍は本棚に追加されます。

①		設定画面を表示。 各種設定を行います。
②	／	本棚画面をリスト表示（タイトル順や著者名順の一覧表示）／棚表示（本棚に書籍が並んでいる表示）に切り替え。
③		ストア画面を表示。 書籍を購入します。
④		ユーティリティ画面を表示。

書籍を読む、購入する

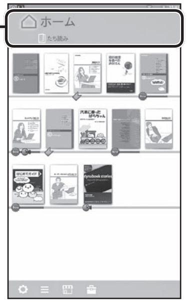
お試し版タイトルを読んでみる

本製品には、無料お試し版タイトル（途中ページまでの試し読みの書籍）がプレインストールされています。

1 本棚画面を表示させる

＊ 本体の［HOME］ボタンを押すと表示されます。

② 左右にフリック



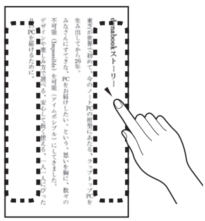
2 本棚を左右にフリックして切り替える

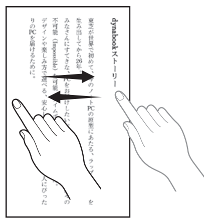
ホーム棚	購入時の状態では、本製品のマニュアルなどが並んでいます。
たち読み棚	購入時の状態では、無料お試し版タイトルなどが並んでいます。

3 読みたい書籍をタップする

4 読む

ページをめくる

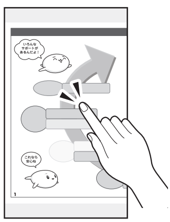


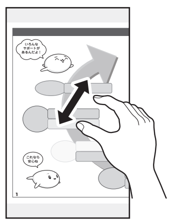


右端または左端をタップ　または　左右にフリック

＊ 書籍によって、右開き／左開きがあります。

表示を拡大／縮小する





ダブルタップ　または　ピンチアウト／ピンチイン

＊ マンガや雑誌などの対応書籍のみ。

メモ

操作している最中に画面が暗くなった（サスペンド状態になった）ときは、電源ボタンを短く押してください。画面が表示されるので、ロックを解除すると、再び画面が表示されます。

電子書籍を購入する

無線LANでインターネットに接続できる環境が必要です。画面上部のアイコンを確認してください。
書籍の購入についてご不明な点は、株式会社BookLiveにお問い合わせください（参照 P31「お問い合わせ先」）。

<無線LANの電波状態>

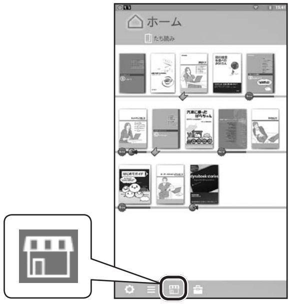
電波弱い ←→ 電波強い

＊ストア画面は随時更新されます。本書で説明している手順や画面は、変更されている場合があります。

1 本棚画面を表示させる

＊本体の［HOME］ボタンを押すと表示されます。

2 をタップする



ストア画面に切り替わります。
購入手順やストア画面の詳細は、画面内にある［ご利用ガイド］をご覧ください。



3 購入する書籍を探す

書籍は、ジャンル、作品名、著者名、出版社名などから探すことができます。

＊前の画面表示に戻るときは、をタップしてください。

4 画面に従って、書籍を購入する

＊［購入］ボタンの近くに［立ち読み］ボタンが表示される場合があります。「立ち読み」とは、途中のページまで試し読みできる機能です。「立ち読み」の書籍は、本棚画面のたち読み棚に追加されます。
＊購入の際のお支払い方法は、ポイントの利用、クレジットカードを選べます。

5 画面に従って、書籍データをダウンロードする

書籍データをダウンロードすると、書籍が読める状態になります。

＊書籍によっては、ここでダウンロードが必要ないものもあります。
＊書籍によっては購入後、一定期間しかダウンロードできない場合があります。

メモ

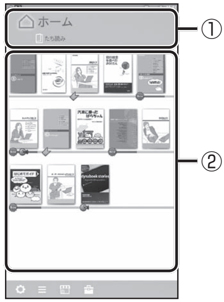
購入履歴はブックプレイス（電子書籍ストア）のサーバ側で管理されています。本製品の初期化などで本製品から書籍データが消失しても、ブックプレイスと同期すると復元できます。

6 本体の［HOME］ボタンを押し、本棚画面に戻る

購入した書籍は、本棚画面のホーム棚の最上段左端に追加されています。

電子書籍を読む

本棚から書籍をタップしたり、読みかけていた書籍を呼び出すと、ビューアー画面が表示されて書籍を読むことができます。



1 読みたい書籍を本棚から選ぶ

① 本棚を選ぶ

左右にフリックすると、本棚が切り替わります。
購入時の状態では、本棚の種類はホーム棚／たち読み棚があります。

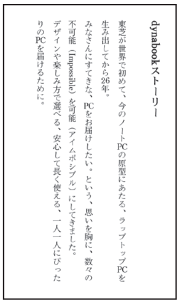
② 読みたい書籍をタップする

＊ 書籍の表紙が途中で切れている場合は、その先に書籍が並んでいます。途中で切れている書籍をフリックすると、スクロールできます。

＊ 未ダウンロード状態の書籍（水色枠で囲まれた、半透明表示の書籍）をタップすると、ダウンロードが開始されます（ダウンロードには、無線LANでインターネットに接続できる環境が必要です）。

メモ － 読みかけの書籍の読書を再開する

本体の［CONTINUE］ボタンを押すと、直前に読みかけていた書籍が表示されます。
［CONTINUE］ボタンを長押しすると読書履歴が表示されるので、読書履歴から書籍を選ぶこともできます。



dynabookストーリー

東芝が世界で初めて、今のノートPCの原型にあたる、ラップトップPCを生み出してから26年。
みなさんにすてきな、PCをお届けしたい。という、思いを胸に、数々の不可能（Impossible）を可能（アイムポシブル）にしてきました。
デザインや楽しみ方で選べる、安心して長く使える、一人一人にぴったりのPCを届けるために。

2 書籍を読む

読みかけの書籍は、読みかけのページが表示されます。

● ページをめくる
：左端／右端をタップ、または左右にフリック

＊ 書籍によって、右開き／左開きがあります。

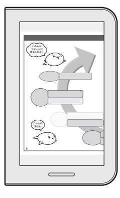
● 表示を拡大／縮小する
：ダブルタップ、またはピンチアウト／ピンチイン

＊ ダブルタップやピンチアウト／ピンチインは、マンガや雑誌などの対応書籍のみ有効です。
小説などの文字サイズを拡大するときは、文字サイズの設定を変更します（参照 P23「便利な機能の紹介」）。

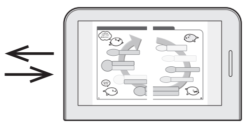
メモ

本製品の持ちかたを縦向き⇔横向きに回転すると、ページ表示が切り替わるように、設定を変更できます。

＊ 設定の変更は、本棚画面の ⚙ →［端末］→［画面の回転］の順にタップして行ってください。
＊ 書籍によって、ページの切り替わりかたは異なります。
＊ 設定を変更しても書籍によっては、ページ表示が切り替わらない場合があります。



＜画面が縦向き＞



＜画面が横向き＞

書籍を読むのを中断するとき

読みかけのページ情報は、書籍ごとに自動的に保持されます。次回書籍を開いたときは、読みかけのページが表示されるので、しおりを設定したり、どこまで読んだかを覚えておく必要はありません。

便利な機能の紹介

＊ 書籍によって、各機能に対応していない場合があります。

ページ中央をタップ、または本体の［MENU］ボタンを押すと、メニューアイコンが表示されます。再度ページ中央をタップすると消えます。



メニューアイコンの機能は次のとおりです。

	目次	タップすると目次が表示されます。 目次から、読みたいページを開けます。
	頁ジャンプ	タップするとスライダーが表示されます。 スライダーを操作して、ページジャンプします。
	しおり	タップすると、しおり設定画面が表示されます。 気になったページ（複数可）にしおりを設定すると、次回以降しおり一覧から選んで表示できるようになります。
	読みあげ	タップすると、音声での読み上げを開始します（ をタップすると停止します）。
	画面輝度	タップするとスライダーが表示されます。 スライダーを操作して、画面の明るさを調整します。
	文字サイズ	タップするとスライダーが表示されます。 スライダーを操作して、文字サイズを調整します。
	設定	タップすると、設定画面が表示されます。 文字サイズ、背景色などを変更できます。
	サムネイル	タップすると、書籍の各ページがサムネイル表示されます。 読みたいページをサムネイル表示から探せます。

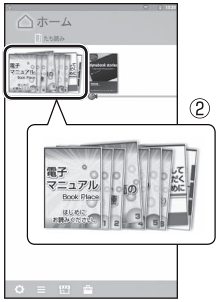
このほかに、文字にマーカーやメモを付けたり、単語の意味をインターネット上のサイト「Wikipedia（ウィキペディア）」で調べることもできます。

参照 各機能の操作の詳細について『電子マニュアル』

付録

電子マニュアルを表示する

本書とあわせて電子マニュアルもご覧ください。



1 本棚画面のホーム棚を表示させる

＊本体の［HOME］ボタンを押すと、表示されます。

2 ［電子マニュアル］をタップする

＊ 電子マニュアルの位置は、本棚の状態によって異なります。

電子マニュアルが章ごとの本に分かれて表示されます。

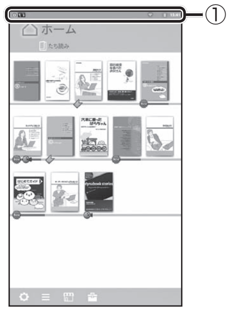
3 読みたい章の本をタップする

ソフトウェアのアップデートについて

ご購入後に本製品のソフトウェアが更新されると、メッセージが通知されます。
より快適に本製品をお使いいただくために、ソフトウェアのアップデートを行ってください。

参照 詳細について『電子マニュアル』

＊ アップデートには、無線LANでインターネットに接続できる環境が必要です。



1 が表示されているステータスバーを下にフリックする

2 「 Service Station」のメッセージをタップする

以降は、画面に従って操作してください。

メモ

上記の方法以外に、本棚画面の → ［端末］ → ［ソフトウェアアップデート］ の順にタップして実行することもできます。

困ったときのQ&A

本書では、電源回りのQ&Aを記載しています。
その他のQ&Aについては、『電子マニュアル』をご覧ください。

Q 電源を入れたが、本製品が起動しない

A 電源ボタンを押す時間が短いと電源が入らないことがあります。

確実に電源ボタンを2秒以上押してください。
2秒程度押しても起動しない場合は、10秒程度押し続け、いったん指を離してから、再度2秒以上押してください。

A 充電が切れている可能性があります。

十分に充電してください。

参照 P8「充電する」

A 各種設定が壊れている可能性があります。

本製品が起動しない場合は、東芝PCあんしんサポートへお問い合わせください。

Q 使用中に前触れもなく、突然電源が切れることがある

A 本製品内部の温度が一定以上に達すると保護機能が働き、本製品の動作が遅くなったり、自動的に停止する場合があります。

本製品が熱くなっている場合は、涼しい場所に移動するなどして、本製品の内部温度が下がるのを待ってください。
それでも電源が切れる場合は、東芝PCあんしんサポートに連絡してください。

A 充電が切れた可能性があります。

十分に充電してください。

参照 P8「充電する」

Q 画面が急に暗くなった

A 本製品は一定の温度を超えると自動的に画面が暗くなります。

この場合は、画面の明るさを明るくできません。涼しい場所に移動するなどして、本製品の内部温度が下がるのを待ってください。

Q しばらく放置したら、画面が真っ暗になった

A 省電力機能が働いた可能性があります。

しばらく操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。
これは省電力機能が動作してサスペンド状態となったためで、故障ではありません。実際には電源が入っています。電源ボタンを短く押すと表示が復帰します。

Q 本製品が応答しなくなった

A いったん電源を切り、電源を入れ直してください。

電源ボタンを5秒以上押すと、本製品が強制終了します。
強制終了したあと、電源を入れ直してください。
強制終了を行うと、サスペンド状態は無効になります。

Q 本製品の動作が非常に遅くなった、一部機能が動作しなくなったなどの現象が続き、いろいろ試したが解決できない

A 解決しない場合は、初期化を実行し、いったん購入時の状態に戻してください。

初期化は、本棚画面の ⚙ →［端末］→［データの初期化］の順にタップして行ってください。

参照 初期化の詳細について
『電子マニュアル』

A それでも解決しない場合、東芝PCあんしんサポートに相談してください。

Q 操作しても反応がない

A プラットフォームが処理中の可能性があります。

プラットフォームが処理中の状態のため、操作を受け付けないときがあります。しばらく待ってから操作してください。

Q 本製品に飲み物をこぼしてしまった

A 飲み物など液体がこぼれて内部に入ると、感電、本体の故障などのおそれがあります。

もし、液体が本製品内部に入ったときは、ただちに電源を切り、ACアダプターや電源コードを取りはずして、東芝PCあんしんサポートにご相談ください。

Q 異常なにおいや過熱に気づいた！

A 本製品の電源を切ってください。充電中の場合は、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取りはずしてください。また、東芝PCあんしんサポートに相談してください。

なお、連絡の際には次のことを伝えてください。

- 使用している機器の名称
- 購入年月日
- 現在の状態（できるだけ詳しく連絡してください）

ご使用にあたってのお願い

本書で説明している機能をご使用にあたって、知っておいていただきたいことや守っていただきたいことがあります。次のお願い事項を、本書の各機能の説明とあわせて必ずお読みください。

内蔵メモリについて

- 内蔵メモリに保存しているデータは、万が一故障が起きた場合や、変化／消失した場合に備えて定期的にバックアップをとって保存してください。記憶内容の変化／消失などの損害については、当社はいっさいその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 内蔵メモリの空き容量が少なくなると、アプリケーションが起動しなかったり、正常に動作しないことがあります。その場合は、不要なデータを削除するなどして、内蔵メモリの空き容量を増やしてください。

microSDメモリカードを使うにあたって

- microSDメモリカードに保存しているデータは、万が一故障が起きた場合や、変化／消失した場合に備えて定期的にバックアップをとって保存してください。記憶内容の変化／消失などの損害については、当社はいっさいその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 書籍データのダウンロード中など、microSDメモリカードにアクセス中は、電源を切ったり、microSDメモリカードを取り出したりしないでください。データやmicroSDメモリカードが壊れるおそれがあります。
- microSDメモリカードは無理な力を加えず、静かに挿入してください。正しくセットされていない場合、本製品の動作が不安定になったり、microSDメモリカードが壊れるおそれがあります。
- サスペンド中は、microSDメモリカードを取り出さないでください。データが消失するおそれがあります。
- microSDメモリカードのコネクタ部分（金色の部分）には触れないでください。静電気で壊れるおそれがあります。
- 本製品の電源がONの状態で、microSDメモリカードを取りはずすときは、マウントを解除してください（参照 『電子マニュアル』）。データが消失したり、microSDメモリカードが壊れるおそれがあります。
- すべてのmicroSDメモリカードの動作確認は行っていません。したがって、すべてのmicroSDメモリカードの動作保証はできません。
- あなたが記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- フォーマットを行うと、そのmicroSDメモリカードに保存されていた情報はすべて消去されます。一度使用したmicroSDメモリカードをフォーマットする場合はご注意ください。
- microSDメモリカードを廃棄・譲渡する際には、書き込まれたデータが流出しないよう、適切な方法で消去することをおすすめします。初期化、削除などの操作を行っても、データの復元ツールで再生できる場合もありますので、十分ご確認ください。データ消去のための専用ソフトや、記録メディア専用のシュレッダーも販売されています。

無線LAN ／ Bluetoothについて

- 本製品の無線LAN ／ Bluetooth機能は、日本国内でのみ使用できます。
- 無線LAN ／ Bluetoothは無線製品です。無線規制については、P28「本製品の無線LAN ／ Bluetoothについて」を確認してください。
- 無線LANアンテナは、障害物が少なく見通しのきく場所で最も良好に動作します。
  無線通信の範囲を最大限有効にするには、本や厚い紙の束などの障害物で本製品を覆わないようにしてください。また、無線LANアクセスポイントと本製品との間を金属板などで遮へいしたり、無線LANアンテナの周囲を金属製のケースなどで覆わないようにしてください。
- 本製品の無線LAN機能ではアドホック通信は使用できません。
- 本製品は、すべてのBluetooth対応機器との接続動作を確認したものではありません。また、すべてのBluetooth対応機器との動作を保証することはできません。
- 本製品は、Bluetooth対応のヘッドホン（A2DP対応機器）により、音声読み上げを楽しむことができます。本製品ではサポートしていないBluetoothプロファイルがあります。
- Bluetoothと無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

本製品の無線LAN ／ Bluetoothについて

■ 無線LANの概要

本製品には、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11nのすべて、もしくはその一部に準拠した無線LANが搭載されています。

●無線LANの仕様

無線周波数帯	IEEE802.11b, IEEE802.11g, IEEE802.11n	2.4GHz（2400-2483MHz）
変調方式	IEEE802.11g	直交周波数分割多重方式 OFDM-BPSK, OFDM-QPSK, OFDM-16QAM, OFDM-64QAM
	IEEE802.11b	直接拡散方式 DSSS-CCK, DSSS-DQPSK, DSSS-DBPSK
	IEEE802.11n	直交周波数分割多重方式（OFDM方式）

●無線IEEE802.11 チャネルセット

● 2.4GHz帯：2400-2483MHz（IEEE802.11b/g、IEEE802.11nの場合）

チャネルID	周波数
1	2412
2	2417
3	2422
4	2427
5	2432
6	2437
7	2442
8	2447
9	2452
10	2457
11	2462
12	2467
13	2472

メモ

- IEEE802.11nモードではアドホック通信は使用できません。
- アドホック通信でのピアツーピア接続は、Ch1 ～ Ch11で使用できます。
- インフラストラクチャ通信は、Ch1 ～ Ch13で使用できます。

■ Bluetoothの物理仕様

ワイヤレス通信	通信方式	Bluetooth Specification Ver.2.1+EDR
	無線周波数帯	2.4GHz（2402 ～ 2480MHz）
	変調方式	周波数ホッピング方式　2値FSK
	出力*1	Power Class2
	通信距離	見通し10m*2

＊1 アンテナの効率は含まれません。

＊2 周囲の電波環境、障害物、設置環境などにより異なります。

付録

■ 無線特性

無線機器の通信範囲と転送レートには相関関係があります。無線通信の転送レートが低いほど、通信範囲は広くなります。

メモ

- アンテナの近くに金属面や高密度の固体があると、無線デバイスの通信範囲に影響を及ぼすことがあります。
- 無線信号の伝送路上に無線信号を吸収または反射し得る"障害物"がある場合も、通信範囲に影響を与えます。

■ 機器認証表示について

本製品には、電気通信事業法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、認証を受けた無線設備を搭載しています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

無線設備名 ： AW-NM387
電気通信端末機器審査協会
認証番号 ： D11-0399001

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品（ノートブックコンピューター）に実装して使用することを前提に、小電力データ通信システムの無線局として工事設計の認証を取得しています。したがって、組み込まれた無線設備をほかの機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触するおそれがありますので、十分にご注意ください。

■ お知らせ

●無線製品の相互運用性

・無線LAN
本製品に搭載されている無線LANは、Direct Sequence Spread Spectrum（DSSS）／Orthogonal Frequency Division Multiplexing（OFDM）無線技術を使用する無線LAN製品と相互運用できるように設計されており、次の規格に準拠しています。

- Institute of Electrical and Electronics Engineers（米国電気電子技術者協会）策定のIEEE802.11 Standard on Wireless LANs（Revision a/b/g/n）（無線LAN標準規格（版数 a/b/g/n））
- Wi-Fi Allianceの定義するWireless Fidelity（Wi-Fi）認証
  Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認定マークです。

・Bluetooth
本製品に搭載されているBluetoothは、Frequency Hopping Spread Spectrum（FHSS）無線技術を使用するBluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた製品と相互運用できるように設計されており、次の規格に準拠しています。

- Bluetooth Special Interest Group策定のBluetooth Specification Ver.2.1+EDR
- Bluetooth Special Interest Groupの定義するBluetooth ワイヤレステクノロジーのLogo認証

メモ

本製品はすべてのBluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。ご使用にあたっては、Bluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

また下記の取り扱い上の注意点があります。

(1) Bluetooth Version1.0B 仕様のBluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた機器とは互換性がありません。
(2) 2.4GHz帯の無線LANが近距離で使用されていると通信速度の低下または通信エラーが発生する可能性があります。
(3) Bluetoothと無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

●健康への影響

本製品に搭載されている無線LANおよびBluetoothは、ほかの無線製品と同様、無線周波の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルにおさえられています。
本製品に搭載されている無線LANおよびBluetoothの動作は無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものと東芝では確信しております。この安全基準および勧告には、学会の共通見解と、多岐にわたる研究報告書を継続的に審査、検討している専門家の委員会による審議結果がまとめられています。
ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者が無線LANおよびBluetoothの使用を制限する場合があります。次にその例を示します。

- 飛行機の中で無線LANおよびBluetoothを用いた装置を使用する場合
- ほかの装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境（空港など）において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、無線通信機能をONにする前に、個々の組織または施設環境の管理者に対して、本製品の使用可否について確認してください。

●規制に関する情報

本製品に搭載されている無線LANのインストールと使用に際しては、必ず製品付属の説明書に記載されている製造元の指示に従ってください。本製品は、無線周波基準と安全基準に準拠しています。

付録

技術基準適合について

●瞬時電圧低下について

この装置は、社団法人　電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策のガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合を生じることがあります。

●高調波対策、電波障害自主規制について

参照 『電子マニュアル』

本製品を廃棄／譲渡するとき

参照 別冊『安心してお使いいただくために／サポートガイド』

お問い合わせ先

＊2012年3月現在の内容です。
各社の事情で、受付時間などが変更になる場合があります。

ブックプレイス（電子書籍ストア）への会員登録、書籍の購入について

株式会社BookLive

ブックプレイスのストアサイトをご確認ください。

ホームページ　：http://toshibabookplace.booklive.jp/

メールによるお問い合わせ

：https://toshibabookplace.booklive.jp/index/contact/

FAQ　：http://toshibabookplace.booklive.jp/page/index/id/faq/

画面に表示されるFSKARENキーボードについて

富士ソフト株式会社　FSKAREN問合せ窓口

ホームページ　：http://www.fsi.co.jp/karen

上記ホームページ上にある、資料請求・お問合せフォームに必要事項、ご使用されている機器を明記の上、お問い合わせ下さい。

McAfee Mobile Security（30日体験版）

＊McAfee Mobile Securityが搭載されている場合のみ

マカフィー・テクニカルサポートセンター

営業時間　：9:00～21:00（年中無休）

電話番号　：0570-060-033（ナビダイヤル）
03-5428-2279（IPフォン・光電話の方はこちらへ）

お問合わせWebフォーム

：http://www.mcafee.com/japan/mcafee/tscontact.asp

チャットサポート

：http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/chat.asp

初期設定、操作／設定方法、修理のお問い合わせ先は、次ページをご覧ください。

取扱説明書
2012年3月15日

・落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。

この取扱説明書は再生紙を使用しております。

ブックプレイス（電子書籍ストア）、FSKAREN、McAfee Mobile Securityのお問い合わせ先は、前ページをご覧ください。

初期設定、操作／設定方法、修理について
東芝（東芝PCあんしんサポート） 全国共通電話番号　：**0120-97-1048**（通話料・電話サポート料無料） おかけいただくと、ガイダンスが流れます。ガイダンスに従って操作してください。 詳細は、別冊『安心してお使いいただくために／サポートガイド』をご覧ください。 例）技術的な質問、お問い合わせは、ガイダンスの後で 1 をプッシュしてください。 技術相談窓口　受付時間：9:00 ～ 19:00（年中無休） 電話番号はお間違えないよう、ご確認のうえおかけください。
＊ 海外からの電話、携帯電話、PHS、または直収回線など回線契約によってはつながらない場合がございます。その場合はTEL 043-298-8780（通話料お客様負担）にお問い合わせください。 ＊ システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合がございます。日程は、dynabook.com「サポート情報」（http://dynabook.com/assistpc/index_j.htm）にてお知らせいたします。 ＊ お客様の個人情報の取り扱い全般に関する当社の考えかたをご覧になりたいかたは、(株)東芝の個人情報保護方針のページ（http://www.toshiba.co.jp/privacy/index_j.htm）をご覧ください。

●「サポート情報」Webページ
よくあるご質問（FAQ）、修理のご依頼など、本製品のご使用にあたってのサービス・サポート情報をご提供しています。
http://dynabook.com/assistpc/dbt/index_j.htm

● Room1048 お客様登録のおすすめ
ユーザー登録を行っていただいたお客様へは、お客様専用のマイページやキャンペーン、メールマガジンの配信など、充実したサービスを提供しております。
http://toshibadirect.jp/room1048/

株式会社 東芝 デジタルプロダクツ&サービス社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

GX1C000XX210
Printed in China